令和７年度 第２回　加西市国民健康保険事業の運営に関する協議会　会議記録（要旨）

１．日　　時：令和８年１月 23 日（金）　13:30～15:00
２．場　　所：加西市役所 5 階大会議室
３．議　　事：
　①諮問事項
　　【諮問第３号】令和８年度加西市国民健康保険税率について
　　【諮問第４号】国民健康保険税課税限度額の改正について
　②報告事項
　　【報告 1】令和７年度　国民健康保険事業について
　　【報告 2】令和８年度　国民健康保険事業（案）について
　　【報告 3】国保事業県域化の進捗状況について
　③その他
４．出席委員：【被保険者代表】菅野恵市委員　　前川祥子委員
　　【保険医又は保険薬剤師代表】　　生田肇委員　　堀井幸恭委員
　　窪田則彦委員　石川利美委員
　　【公益代表】　下村義明委員 宮永年郎委員 谷勝公代委員 小田幸代委員
５．会議出席者：　副市長　井上利八
　　市民部長　藤本浩明　市民部課長　金川昌代
　　国保医療課長　藤後麻里　国民健康保険係長　中村尚弘
　　国保医療課主任　牛尾充宏
　　税務課長　藤川貴博　収納課長　是常耕三

---

６．会議内容
(1)　開会　　市民部長
(2)　挨拶　　副市長
(3)　議事録署名委員の選出

(4)　議事
・諮問第 3 号「令和 8 年度加西市国民健康保険税率について」
　〇意見・質問
　　なし（全会一致で原案通り承認）
・諮問第 4 号「国民健康保険税課税限度額の改正について」
　〇意見・質問

なし（全会一致で原案通り承認）

(5)　報告事項

「令和 7 年度国民健康保険事業について」

〇意見・質問

なし

「令和 8 年度国民健康保険事業（案）について」

〇意見・質問

なし

「国保事業県域化の進捗状況について」

〇意見・質問

なし

(6)　その他

【事務局】

事務局から皆様にご意見をお伺いしたいことがございます。8 年度からの保険税値上げに関しまして、現段階では詳細な資料をお渡しできていないのですが、率直なご感想やお考えをお聞かせいただきたいです。

例えば、「毎年少しずつ値上げをする方が良い」というご意見や、「できるだけ低い水準で据え置いて、短期間で一気に上げてほしい」といったご意見など、現時点での感覚で結構ですので、どのような方向性が望ましいかお聞きしたいと思っております。いかがでしょうか。

【会長】

せっかくの機会ですので、どのようなご意見でも結構です。「一気に上がる方がいいのか、段階的に上げていく方がいいのか」、あるいは「どういう形で上がっていくのか」といったことでも構いません。令和 12 年度には県並みにするために、今から約 20%の値上げが必要という試算でありますので、方法についてざっくばらんに発言していただければと思います。

【委員】

国民健康保険料についてですが、やはり結構高いですね。高齢者の方は年金生活だと思います。そこへさらに保険料が上がっていくわけですから、国や県などがもっとサポートをしてほしいと思います。

また、申し訳ないのですが、選挙などもありますが、国会議員の方々には、もっとご自身の身を切るような改革をしていただきたいです。

物価もどんどん上がっていますし、物が上がれば消費税も上がります。例えば300万円の車なら30万円の消費税がかかり、それは国に入ります。そういった税収を、困っている方々に還元してほしいと思います。そのあたりを市の方からも国へ要望していただきたいです。

【事務局】
ありがとうございます。税の上げ方についてはいかが思われますか。

【委員】
少しずつ上げるのが良いと思います。

【事務局】
ありがとうございます。他の方はいかがでしょうか。

【委員】
前回も話が出て保留になった件ですね。おそらく、少しずつ上げる方が良いということになるだろうと思います。例えば加西病院で医師の負担を増やす時なども、少しずつ上げるのが一般的かと思います。一気に決めてもらっても構いませんが、一つずつ段階を踏むのが普通ではないでしょうか。

【事務局】
ありがとうございます。

【委員】
よろしいですか。基金の残額が約4億5,000万円ということですが、段階的に上げる場合と、現状維持（据え置き）をする場合、あと3年間ありますよね。現在1億余りを基金で補填されていますが、3年経過した時点でもまだ基金が余る計算になるのではないでしょうか。それなら全額使い切ってしまって、皆さんに負担がかからないような方法を検討しても良いのではないかとも思うのですが、いかがでしょうか。

【事務局】
基金を使えるところまで使って、なくなった段階で上げる、つまり値上げの回数をできるだけ少なくするということですね。ありがとうございます。
今の段階で皆様のご意見としてはどちらが多いのかを知りたいと思いますので、皆様に挙手をお願いしてもよろしいでしょうか。
「どちらかというと、少しずつ上げていった方がいい」とお考えの皆様、挙手をお願いします。

（8 名賛成）
ありがとうございます。
では、「基金を使えるところまで使って、できるだけ安く据え置き、少ない回数で一気に上げる方がいい」とお考えの方は挙手をお願いします。
（2 名賛成）
ありがとうございます。
参考にさせていただき、資料を作成させていただきます。

【委員】
しかし、どこの病院も赤字の状況です。やはり行政がもっとサポートできる状況を作っていかなければならないと思います。基金だけでなく、保険料を上げていくということばかりでなく、行政にもっと動いていただきたいと思います。

【事務局】
ありがとうございます。他に何かございましたらお願いします。
もう一つだけ、内容が変わるのですが、医療機関の方の様子を少しお伺いしたいです。マイナ保険証に移行してからいかがでしょうか。現場での混乱などはございませんか。

【委員】
あまりないですね。お子さんの場合、親御さんが持ってこられる方もいれば、持ってきていないという方もいます。「使い方は簡単ですよ、次回は持ってきてくださいね」と伝えています。

【事務局】
歯科は大丈夫そうですか。

【委員】
歯科の方も特にトラブルはありません。むしろ高齢の方の方が利用されている印象です。歯科医院なので気軽なのかわかりませんが、「内科には出したことがないけど、ここで初めて使う」という方もいらっしゃいます。年配の方の方が利用率は高いのではないかと思っています。トラブルもありません。

【委員】
若い人はスマートフォンに入れている方もありますし、高齢の方は「使い方を教えて」という方もありますが、「時間がかかってすみません」と言いながらも一生懸命対応してくださいますので、どの世代も比較的スムーズに対応されていると思います。

【事務局】
ありがとうございます。医療機関の方でかなり混乱が生じているのではないかと懸念していましたが、お話を聞いて安心しました。引き続きよろしくお願いいたします。

【委員】
こども医療などの受給者証は変わりませんか。

【事務局】
紙の受給者証も引き続き発行しますが、一応マイナンバーカードで見ていただけるような状況にはなっています。ただ、医療機関の方でカードリーダーを改修しないと見ることができない状況かと思います。

【委員】
「加西市はまだだ」というお話を聞いたので、聞かせていただきました。また伝えておきます。

【委員】
医療機関全体に周知いただく方が良いかと思います。

【事務局】
再度、周知させていただきます。

(7)　閉会
　閉会の挨拶　副会長